

7 どのような方法により対象者を制限しているか

	胃がん	子宮がん	肺がん	乳がん	大腸がん
定員を設け先着順	79 (68.7%)	60 (22.8%)	53 (54.1%)	142 (28.7%)	49 (62.8%)
定員を設け抽選	11 (9.6%)	4 (1.5%)	6 (6.1%)	20 (4.0%)	4 (5.1%)
年齢を制限	17 (14.8%)	140 (53.2%)	26 (26.5%)	88 (17.8%)	18 (23.1%)
誕生日で選定	2 (1.7%)	57 (21.7%)	2 (2.0%)	94 (19.0%)	2 (2.6%)
その他*	12 (10.4%)	18 (6.8%)	17 (17.3%)	196 (39.6%)	10 (12.8%)
不明・無回答	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	30 (6.1%)	0 (0.0%)
国の指針よりも対象者を制限している市町村(再掲)	115 (100.0%)	263 (100.0%)	98 (100.0%)	495 (100.0%)	78 (100.0%)

* 地域を分けて隔年実施にしている。誕生日(偶数・奇数)で選定している。
乳がんについては40歳代も乳房X線1方向のみをしている、60歳以上は視触診なしなど。
肺がんについてはハイリスク者のみを対象としているなど。

8 がん検診の周知方法(複数回答可)

	市町村数
対象者に個別に郵送等で通知	1436(63.2%)
自治体の広報誌で周知	1896(83.4%)
自治体のホームページで周知	1000(44.0%)
個別訪問して通知	212(9.3%)
その他*	832(36.6%)
回答のあった市町村(再掲)	2273(100.0%)

*地域の放送(ケーブルテレビ、防災無線、有線放送など)も使用。
回覧板やポスターを使用。
他の機会(乳幼児検診など)に周知。など

9 受診時の費用負担額

【胃がん】

	集団検診	保健所検診	医療機関(一括)	医療機関(個別)
無料	282 (12.9%)	4 (30.8%)	18 (10.4%)	49 (11.5%)
1円～500円	412 (18.9%)	1 (7.7%)	13 (7.5%)	17 (4.0%)
501円～1,000円	972 (44.5%)	8 (61.5%)	41 (23.7%)	72 (16.9%)
1,001円～1,500円	363 (16.6%)	0 (0.0%)	31 (17.9%)	45 (10.6%)
1,501円～2,000円	113 (5.2%)	0 (0.0%)	27 (15.6%)	61 (14.4%)
2,001円～2,500円	33 (1.5%)	0 (0.0%)	15 (8.7%)	41 (9.6%)
2,501円以上	10 (0.5%)	0 (0.0%)	28 (16.2%)	140 (32.9%)
合計	2185 (100.0%)	13 (100.0%)	173 (100.0%)	425 (100.0%)